※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	つなぐ日本語 中級	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	杉浦千里・木戸光子［著］『書くことを楽しむ中級作文』（凡人社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 『つなぐ日本語　初級』の授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り・発表）」、「読むこと」、「書くこと（作文）」という４技能５領域の力をつける授業です。クラスメイトと意見交換しながら、自分の考えや意見を発表したり、書いたりする言語活動を多く行います。
- 日本語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

2　学習の到達目標

- 自分が関心を持つ身近な話題について、明瞭、詳細に書くことができる。
- エッセイやレポートを書く時に根拠を提示しながら、ある支店に賛成や反対の理由を挙げ、様々な選択肢の利点と不利な点を説明できる。
- 身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。
- 他人の見方に対して簡単なコメントができる。
- 身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。
- 身近なトピックについて、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。
- 読者が理解できる、ある程度の長さの文章を書くことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、身近な話題について、日本語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	日本文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、自律的に日本語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	文体	第1課 「私を表す漢字」	a:「です・ます体」ではなく「普通体」で書いている。 b:自分のことについて、簡単な文を用いて話したり、書いたりしている。 c:自分のことについて、主体的に話そうとしている。	定期考査(漢字・語彙)	定期考査(読解・作文)	作文 スピーキングテスト
	書き言葉	第2課 「私のおすすめ」	a:「話し言葉」ではなく「書き言葉」で書いている。 b:日常的な話題について具体的に話したり、書いたりしている。 c:自分の経験について、主体的に話そうとしている。	定期考査(漢字・語彙)	定期考査(読解・作文)	作文 スピーキングテスト
前期期末	接続語	第3課 「留学の準備」	a:手順を説明するための接続詞を使うことができる。 b:自身の経験について順を追って説明している。 c:自身の経験について主体的に話したり、クラスメイトに質問したりしている。	定期考査(漢字・語彙)	定期考査(読解・作文)	作文 スピーキングテスト
	アウトライン	第4課 「私の『普通』とあなたの『普通』」	a:アウトラインを考えて書いている。 b:文化の違いについて比較しながら話したり、書いたりしている。 c:自分の主張について主体的に話そうとしている。	定期考査(漢字・語彙)	定期考査(読解・作文)	作文 スピーキングテスト
後期中間	論理的な文	第5課 「朝型か、夜型か」	a:意見を論理的に述べるための接続語や段落構成を取り入れて書いている。 b:身近な話題について、質問したり、答えたりしている。 c:身近な話題について自分の意見を主体的に話そうとしている。	定期考査(漢字・語彙)	定期考査(読解・作文)	作文 スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

	グラフを説明する	第6課 「グラフを読む・グラフを書く」	a:グラフを説明する表現や副詞を理解している。 b:日本語を勉強し始めた動機や経緯について説明している。 c:グラフの表現を使って主体的に話している。	定期考査（漢字・語彙）	定期考査（読解・作文）	作文 スピーキングテスト
後期期末	意見を表す表現	第7課 「グラフを読む・意見を述べる」	a:意見を表す表現の方法について理解している。 b:意見の種類により表現の使い分けをしながら文を書いている。 c:意見の表現を意識しながら主体的に意見を述べている。	定期考査（漢字・語彙）	定期考査（読解・作文）	作文 発表
	メールの書き方	第8課 「総まとめ」	a:メールを書くための定型の書式や表現について理解している。 b:「です・ます体」を使いながらメールを書いている。 c:先生や友人に主体的にメールを書いている。	定期考査（漢字・語彙）	定期考査（読解・作文）	作文 スピーキングテスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度